

一部の要素が表示されない場合の対処方法【3Dパース】


文書管理番号：1295-01

Q. 質問

3Dパースで一部の要素が表示されない。

3Dパースで一部の要素が変換されない。

A. 回答

 (3Dパース)を確認すると、基礎や外壁、建具の一部などの要素が表示・変換されないことがあります。

一部の要素が表示・変換されない場合、原因は様々ですが、以下のよくあるケースについて説明します。

よくあるケース

- ・ 「リアルタイム連動」によるもの（特に天井が無い場合）
- ・ 「非表示」によるもの
- ・ 「作成条件」の設定によるもの（特に基礎・敷地・外構が無い場合）
- ・ 「表示部材」「表示階」の設定によるもの

リアルタイム連動によるもの

- リアルタイム連動とは

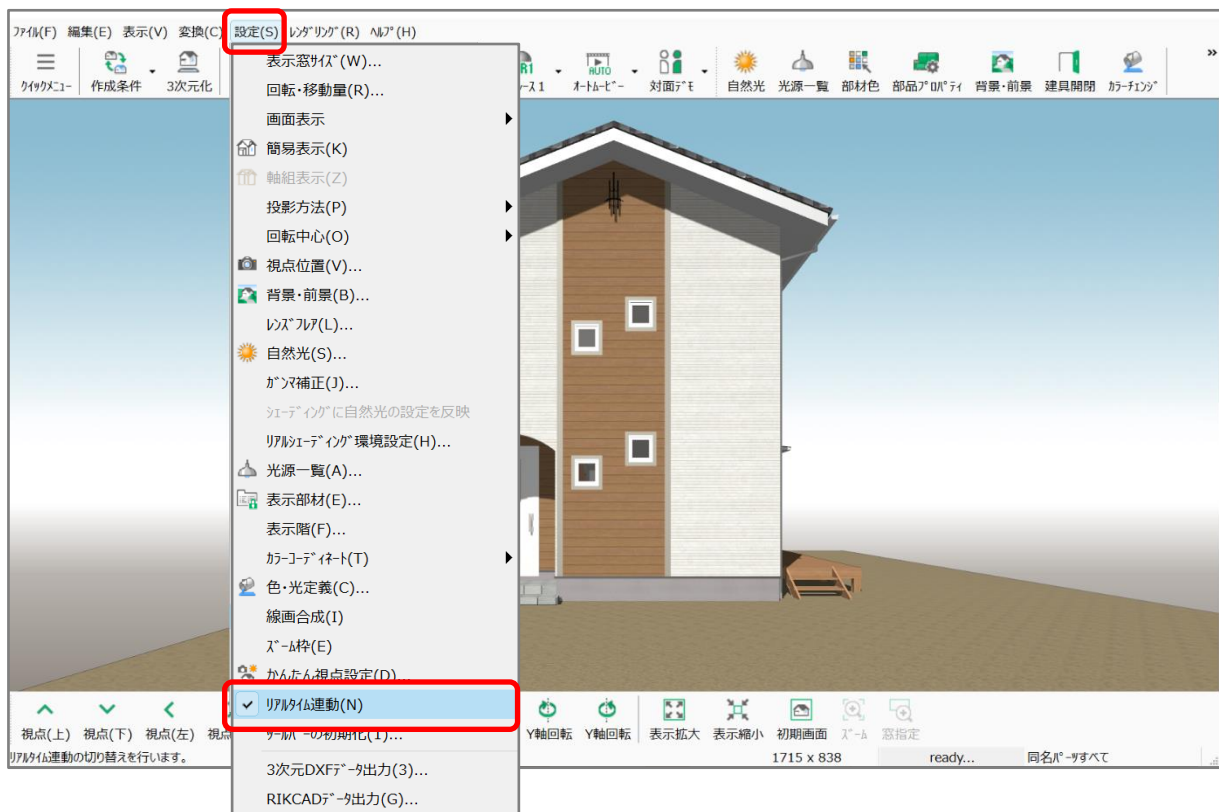
2次元上で入力・編集した内容を3次元に、3次元上で編集した内容を2次元にリアルタイムに反映させます。

2次元：プラン図、屋根伏図、外部意匠、高さ設定、外構図、天井伏図

3次元：3Dパース、鳥瞰図、カラー立面

3次元の各アプリケーションの画面で、「設定」⇒「リアルタイム連動」にチェックが入っている場合に、リアルタイム連動が有効となります。


* 初期設定ではチェックが入っています。



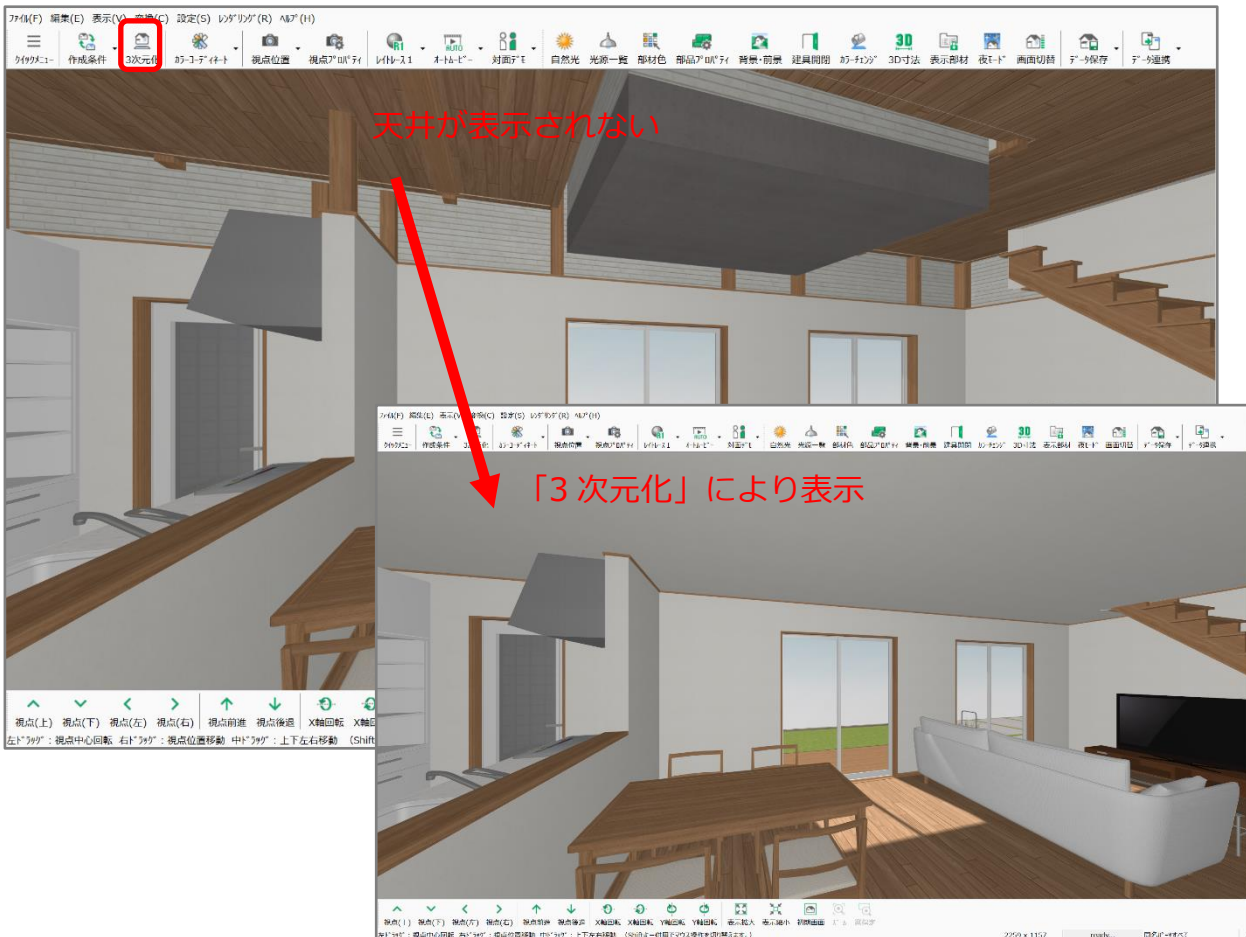
- リアルタイム連動により要素が表示されない場合の対処方法

2次元で入力・編集した場合、すべてのデータを3次元化するのではなく、入力・編集で更新したデータ（差分）のみを3次元化します。

そのため、まれに一部の要素が変換されず、表示されないことがあります。


その場合は、 (3次元化)を行い、差分だけではなくすべてのデータの3次元化を行います。

* 「変換」⇒「3次元化」のクリックでもかまいません。



【参考】

リアルタイム連動により、一部の要素が表示されない現象では、「天井」が表示されない場合が多いです。

3D パースを起動したまま、2次元の各アプリケーションで編集作業後、3D パースで天井が表示されない場合は、 (3次元化)を行ってください。

「非表示」によるもの

- 非表示とは

3Dパースで何らかの要素を選択し、右クリックメニューの「非表示」を指示すると、選択した要素を非表示にすることができます。



例えば、外構部品を選択後、右クリックメニューの「非表示」をクリックすると、選択した要素が非表示となり、画面上に表示されなくなります。

- * 非表示の操作は3Dパース再変換時にも引き継がれます。
- * 要素を選択する際に、選択モードが「同名パーツすべて」や「同名部材すべて」「同名色すべて」になっていると直接選択していない要素も一緒に選択され、意図せず非表示の対象になってしまう可能性があります。

- 非表示にした要素を表示する方法

- ① 右クリックメニューの「非表示部材一覧」をクリック

- * 右クリックは、3Dパースの画面上のどこで行ってもかまいません。
- * 非表示部材一覧の画面が表示されます。

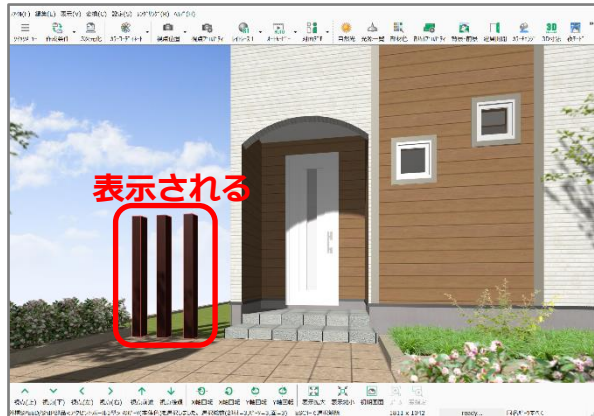
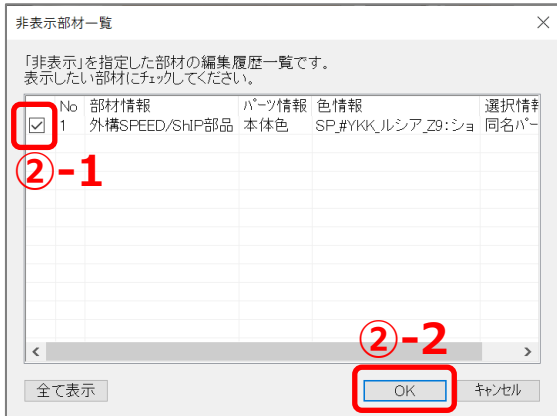


【注意】

非表示になっている要素が無い場合は「非表示部材一覧」はグレー化して選択できません。

② 表示したい要素にチェックを入れて「OK」をクリック

* チェックを入れた要素の非表示が解除され、表示されます。



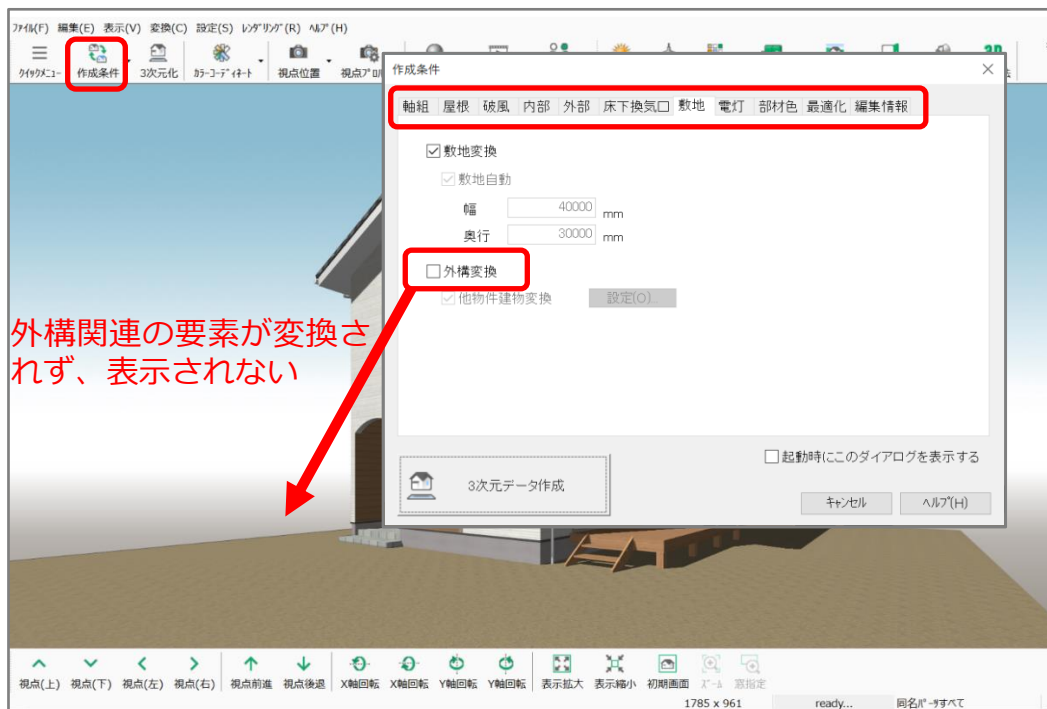
「作成条件」の設定によるもの

● 作成条件とは

3D パースを作成する際の詳細な設定を行います。

作成条件の設定により 3D パースの表現や、表示される要素などが変わります。

* 「軸組」タブは各種伏図をお持ちの商品構成の場合に表示されます。



例えば、「敷地」タブで「敷地変換」や「外構変換」のチェックが外れていると敷地や外構部品関連の要素が変換されず、3D パースに表示されません。

- 作成条件の設定により要素が表示されない場合の対処方法

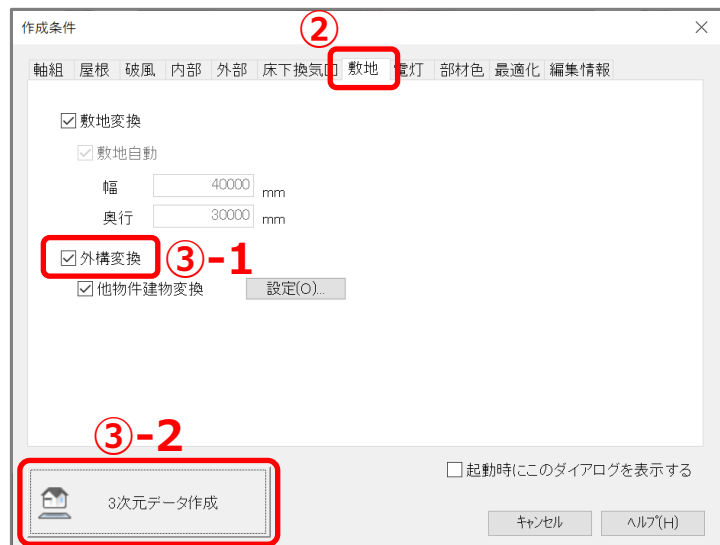
- * 外構を例に説明します。

- ① (作成条件)をクリック

- * 「変換」⇒「作成条件」をクリックしてもかまいません。
 - * 作成条件の画面が表示されます。

- ② 「敷地」タブをクリック

- * 敷地の設定項目が表示されます。



- ③ 「外構変換」にチェックを入れ
「3次元データ作成」をクリック

- * 3次元化の処理がされ、外構が3Dパースに反映します。
 - * 設定を変更した場合は、必ず「3次元データ作成」をクリックし、変更内容を3Dパースに反映させてください。



- * 作成条件について、詳しくはA's (エース) のマニュアル、ヘルプをご覧ください。

【参考】基礎が表示されない場合

「軸組」タブでは「小屋伏図」「床伏図」「基礎伏図」のデータを利用したパース作成の可否を設定します。

基礎伏図で基礎を入力していない場合、作成条件の「軸組」タブで「軸組パースも作成する」を選択して3次元データ作成を行うと、基礎が抜けた状態で3Dパースが表示されます。



* 「軸組パースのみを作成する」の場合は、各種伏図データのみを利用した軸組パースを作成します。

意図せず柱や合板のみの軸組パースが作成された場合、作成条件の設定を確認してください。

- ・ 軸組パースを作成しない…各種伏図データは利用しない（初期値）
- ・ 軸組パースも作成する…各種伏図データを利用して、3次元データを作成する
- ・ 軸組パースのみを作成する…各種伏図データのみを利用して、3次元データを作成する

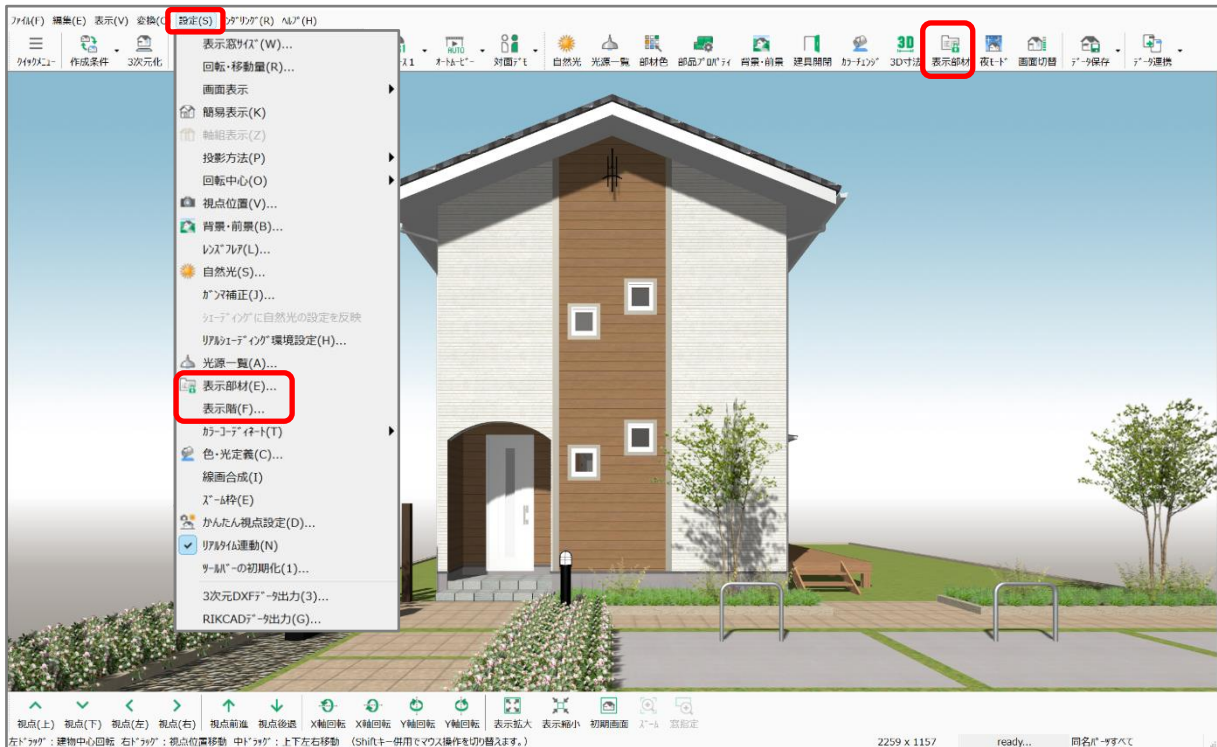
「表示部材」「表示階」の設定によるもの

- 「表示部材」「表示階」とは

部材単位、階層単位で画面上に表示するか、しないかを設定できます。

また、「表示部材」「表示階設定」の変更は3Dパース再変換時にリセットされます。

一時的に表示したくない場合などに利用すると便利です



- 「表示部材」「表示階」の設定変更方法

- * 外構 SPEED/ShIP 部品、外構部品、樹木・人物(室外)を例に説明します。

① (表示部材)をクリック

- * 「設定」⇒「表示部材」をクリックしてもかまいません。

- * 表示部材の画面が表示されます。

② 対象要素のチェックの有無を切り替え、「OK」をクリック

- * ここでは、「外構図」タブに切替え、外構 SPEED/ShIP 部品、外構部品、樹木・人物(室外)のチェックを外します。



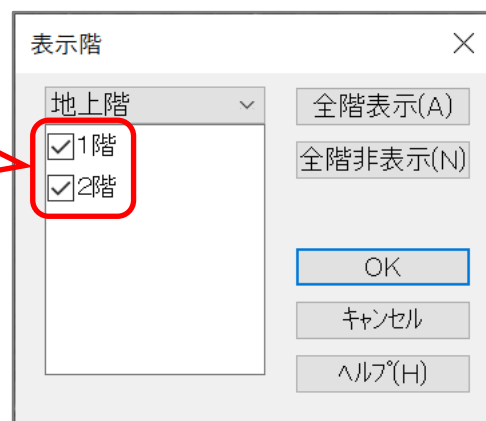


- * 外構 SPEED/ShIP 部品、外構部品、樹木・人物(室外)が表示されなくなります。
- * 表示を戻す場合は、 (表示部材)からチェックを入れるか、 (3次元化)を行ってください。

【参考】表示階

「設定」⇒「表示階」から設定の変更が可能です。

チェックの有無により、
表示が変わります。



(鳥瞰図)では (作成条件)で階層の設定を行うため、「表示階」はありません。

詳しくは、こちらをご覧ください。

[\[1052\] 鳥瞰図で表示階を変更する方法](#)